

2025年度秋学期 科目等履修生 募集

「科目等履修制度」は、本学大学院の学生が履修する科目を、社会人等学生以外の方にも開講する取り組みです。
大学院の科目を1科目から履修できます。

体系的な知識・理論を学ぶ

リカレント・リスキリング

多様な学び方
平日夜間中心・オンライン

募集科目

公益学総論



武田 真理子

ほか8名の教員が
オムニバスで担当

「公益とは何か」これまでの公益学研究の展開と公益概念への理解を深めたうえで、各研究領域における問題提起・事例検討にもとづき、教員と受講生がディスカッションを深め、現代社会における公益のあり方を考えます。

10月6日(月)、10月20日(月)、
10月27日(月)、11月10日(月)、
11月17日(月)、12月1日(月)、
12月15日(月)、1月19日(月)
18時00分～21時10分
(最終日は19時30分まで)

地域の歴史と文化



門松 秀樹

<歴史>

10月2日(木)から11月13日(木)まで
毎週木曜18時30分～20時00分

<文化>

11月27日(木) 13時00分～19時30分
11月28日(金) 10時40分～17時50分



鳥居 建己

山形県に暮らす人々が重ねてきた営みを、歴史と文化の2つの観点から紐解いていくことで、身近な地域に対する理解と考察を深めることを目指します。
歴史の観点からは、幕末に活躍した庄内出身の志士・清河八郎の書簡（活字）の講読などを予定しています。
文化の観点からは、黒川能やもり供養など庄内地方に特徴的な民俗などを通じて人びとの暮らしを熟考します。

スクールソーシャルワーク論



牧野 晶哲

子どもの問題をソーシャルワーク的に捉えると同時に、学校を拠点にしたスクールソーシャルワーク実践の必要性を考えていきます。子どもの問題の中でも特に学校において生じる問題（いじめ、不登校、学力格差、発達障害など）や、学齢期の子どもたちの問題（子どもの貧困、虐待、ヤングケアラーなど）に関心がある方の受講も歓迎します。（フィールドワークは酒田市内を予定）

10月18日(土) 10時40分～16時10分
10月31日(金) 午前中(フィールドワーク)
11月1日(土) 10時40分～16時10分
12月6日(土) 10時40分～16時10分
1月30日(金) 午前中(フィールドワーク)
1月31日(土) 10時40分～14時30分

移民・難民論



加藤(山内)珠比

10月3日(金)から1月9日(金)まで
全日程 金曜日（詳細は要問合せ）
対面授業

14時40分～17時50分×3日程
オンライン授業

16時30分～17時50分×9日程

近年世界情勢の変化により、移民、難民が増加してきています。その発生状況や影響を総合的な観点から理解することで、世界的に生じている様々な社会現象を理解し、考察します。

社会調査論 / 行政学 / グローバル・ガバナンス論 / 国際法 / 合意形成・コーディネーション論

- ・授業は1コマ90分です。昼休憩は、原則12時10分から13時00分までです（授業の進度により変動する場合があります）。
- ・正科生の履修者がいない場合は不開講となるため、履修できません。
（正科生としての入学の前段階として科目履修を検討されている方は、出願前に大学院事務室にご相談ください。）
- ・各回の授業のテーマ、教科書、参考書、オンライン授業の可否等についてはシラバスにてご確認ください。



シラバス

受講のご案内

「東北公益文科大学大学院 科目等履修生 募集要項」にて出願資格や提出書類等をご確認ください。
出願要件を満たしているか、科目が開講するか等、相互の確認のため、出願前には大学院事務室にご連絡ください。
出願期間：2025年9月1日(月)～9月19日(金)

お問い合わせ

東北公益文科大学 大学院事務室

電話 0235-29-0555

メール gs@koeki-u.ac.jp

住所 山形県鶴岡市馬場町14-1

大学院ホームページ

科目等履修生のご案内

<https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/kamoku/>

